



「ガッチ」現場見学会

角締め金物で大苦戦

数年来の開発が続いています、角締め金物ですが、うまくいきません。失敗の連続です。しかし、諦めてはなりません。成功するまで続ければ、失敗も失敗でなくなるのです。



1月9日 試験に失敗



1月23日(水) 清水建設関西支店が、主催して、「ガッチ」の現場見学会が開催されました。

なぜ清水建設が主催かと言うと、関西でフォービルという企業が新しい型枠にチャレンジし、生産性を向上させるべく努力を続けており、その姿勢は、清水建設取引の全国の型枠企業にも、大変に参考・勉強になるのではないかとということです。

弊社としては、この現場見学会をきっかけに「ガッチ」の知名度をあげ、その普及に新しい方向を見出せるのではないかと期待がありました。

当日は、型枠企業だけでも約50名の参加者があり、清水建設の各支店の方も合わせると、60名以上の現場見学会となり、移動の手段も、大型観光バスを2台を用意して行う大規模なものとなりました。

参加者の方の積極的な意見や質問もあり有意義な会となりました。関西支店調達部・グリーンフロント堺の皆様、ありがとうございました。



当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

良い計画には、強い「思い」が必要

安全でも品質でも、良い計画を作るには、「さあ良い仕事するぞ」と言う、強い思いが必要です。思いが強ければ強いほど、良い計画が立てられ、良い仕事の実現するはず。良い仕事を残すことは、職人として、職長として、人の生き様であるような気がします。

ええ加減な思いで仕事をしている人が、充実した人生を送れるはずがないのです。良い結果は良い過程からのみ生まれます。仕事師は偶然の良い結果など求めてはなりません。

自分の力で、良い計画を立て、良い仕事を残すのみです。

今月も事故がありませんように。(拝)

2019年 安全成績

■現場災害 2019.1.1-2.3

休業災害	-----	0
不休災害	-----	0
物損災害	-----	0
その他	-----	0
合計	-----	0

■交通災害 2019.1.1-2.3

人身災害	-----	0
物損災害	-----	0
合計	-----	0